

前期日程

教 科
国 語

(人文学部・教育学部)

注 意

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
- 2 問題は一ページから七ページにわたっている。問題冊子に不備がある場合は、直ちにその旨を監督者に申し出ること。
- 3 解答用紙は二枚で、問題冊子とは別になっている。解答は、すべて解答用紙の所定の欄に記入すること。解答用紙の所定欄以外に記入した解答は、評価(採点)の対象としない。
- 4 志望学部・受験番号は、解答用紙二枚の所定の欄(志望学部各一か所・受験番号各二か所)に記入すること。
- 5 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

1

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

著作物引用のため非公表

著作物引用のため非公表

著作物引用のため非公表

(安田敏朗「国語・日本語・帝国——言語的暴力をおおいかくすもの——」より。出題の都合上、原文を改めた箇所がある。)

問1 傍線部(ア)の片仮名を漢字で書きなさい。

問2 傍線部①「その言語を話すことが排他的に求められる」とはどういうことか。その説明として最も適当なものを次の選択肢から選び記号で答えなさい。

ア その言語の使用が一部の階層の人に限られる

イ その言語を話さない人にその言語を強制する

ウ その言語を一部の領域に限定して話すことが求められる

エ その言語を話さない人を共同体から排除することが求められる

オ その言語のみを使用することが求められる

問3 傍線部②「言語表現の暴力」とは例えばどのようなことを指すか。文中から抜き出しなさい。

問4 I には同じ語が入る。最も適切な語を次の選択肢から選び記号で答えなさい。

ア 憎悪 イ 欲望 ウ 幻想 エ 断念 オ 失望

問5 傍線部③「グローバリゼーションのもつ暴力性をみえなくさせている」の理由を答えなさい。

問6 傍線部④「楽観的な見方」とは何に對する見方か。文中から八字で抜き出しなさい。

問7 傍線部⑤「そこ」とは何を指すのか答えなさい。

問8 II に入る語として最も適切な語を次の選択肢から選び記号で答えなさい。

ア 献上 イ 強制 ウ 下賜 エ 容認 オ 受容

問9 III には同じ語が入る。最も適切な語を文中から抜き出しなさい。

問10 筆者はどのような場合に言語が暴力を持つと考えるのか。百二十字以内で答えなさい。

2

は、次のページから始まります。

次の文章は『更級日記』の一節で、作者がかつて初瀬詣に出立した際の出来事を回想した場面である。これを読んで後の問いに答えなさい。

そのかへる年の十月二十五日、大嘗会だいじやうゑの御禊ごけいとののしるに、初瀬はつせの精進はじめて、その日京みやうを出づるに、^(ア)さるべき人々、^(イ)一代に一度の見物みものにて、田舎ゐなせかいの人だに見るものを、月日多かり、その日しも京をふり出でていかむも、いとものぐるほしく、^(ロ)ながれての物語ともなりぬべきことなりなど、^(イ)はらからなる人はいひ腹立てど、^(ウ)児どもの親なる人は、「いかにいかに心こそあらめ」とて、いふにしたがひて、^(エ)出だしたつる心ばへもあはれなり。ともに行く人々も、^(カ)いといみじく物ゆかしげなるは、いとほしけれど、^(キ)「物見て何にかはせむ。かかるをりに詣でむ志を、さりともおぼしなむ。かならず仏の御しるしを見む」と思ひ立ちて、その暁あかつきに京を出づるに、二条の大路おほぢをしも渡りて行くに、さきに御明みあかし持たせ、供の人々とも淨衣姿じぢやえなるを、^(ク)そこら、^(ケ)棧敷さじまどもにうつるとて、^(コ)往きちがふ馬も申もかち人も、「あれはなぞ、あれはなぞ」と、やすからずいひおどろき、あさみ笑ひ、あさける者どももあり。良頼よしよりの兵衛督ひやうゑのかみと申しし人の家の前を過ぐれば、それ棧敷へ渡りたまふなるべし。門かど広うおしあけて、人々立てるが、「あれは物詣ものまうでび人なめりな。月日しもこそ世に多かれ」と笑ふ中に、いかなる心ある人にか、「一時ひとときが目をこやして何にかはせむ。いみじくおぼし立ちて、^(カ)仏の御徳かならず見たまふべき人にこそあめれ。よしなしかし。物見で、かうこそ思ひ立つべかりけれ」とまめやかにいふ人一人ぞある。

注 ○大嘗会——天皇が即位後に初めて行う新嘗祭なむのこと。その年の新穀を天皇みずから諸神に供える一世一度の大礼。

○御禊——大嘗会に先立ち、天皇が賀茂川に臨幸し、身を清める儀式。御禊の行列は二条大路を通って賀茂川に向う。

○初瀬の精進——大和国(奈良県)初瀬にある長谷寺に参詣するため、身を清め精進すること。

○淨衣——仏事などを行うために着用する白い布や絹で作った装束。

- 問1 傍線部(a)「物ゆかしげなるは」、(b)「何にかはせむ」、(c)「そこら」をそれぞれ現代語訳しなさい。
- 問2 傍線部①「一代に一度の見物にて、田舎せかいの人だに見るものを」を、「一代に一度の見物」の内容を明らかにしたうえで、現代語訳しなさい。
- 問3 傍線部②「ながれての物語ともなりぬべきこと」とは誰のどのような行動を指すか、具体的に説明しなさい。
- 問4 傍線部③「仏の御徳かならず見たまふべき人にこそあめれ」と考える理由について、具体的に説明しなさい。
- 問5 作者の行動に理解を示している人物を、波線部(ア)からすべて選び記号で答えなさい。
- 問6 登場人物の言動から、作者のどのような性格が読みとれるか、簡潔に説明しなさい。
- 問7 二重傍線部「なめりな」について文法的に説明しなさい。
- 問8 藤原定家が書写した『更級日記』の奥書には、作者について次のような記述がみえる。(x)の人物名を漢字で書きなさい。(y)の人物が著した作品名を答えなさい。

「ひたちのかみすがはらのたかすゑのむすめの日記也。母倫寧朝臣女。傳のとののははうへのめひ也。」

注 ○傳ふのとの——藤原道綱(九五五〜一〇二〇)。平安時代中期の公卿。藤原兼家の次男。母は藤原倫寧の女。

見本

1													
問 10				問 9	問 8	問 7		問 6	問 5	問 4	問 3	問 2	問 1
<div style="display: flex; justify-content: space-between;">10040</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;">8020</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;">12060</div>													(ア)
													(イ)
													(ウ)
													(エ)
													(オ)
													(カ)
													(キ)
													(ク)
													(ケ)
													(コ)
													(サ)
													(シ)

教科
国
語

解
答
用
紙

志 望 学 部
学 部
受 験 番 号

受 験 番 号

得 点 欄 1

国 語
得点欄
1

見本

2									
問 8	問 7	問 6	問 5	問 4	問 3	問 2	問 1		
(x)							(c)	(b)	(a)
(y)									

教科
国
語

解
答
用
紙

志 望 学 部
学 部
受 験 番 号

受 験 番 号

得 点 欄 2

国 語
得点欄
2